

あの頃のわたしへ

むかしむかしあるところに、肩に波打つ豊かな巻き毛やふんわり広がるリボンのついたドレスを纏うお姫さまを、何枚も何枚も描いていた女の子がいたそう。その女の子は大きくなると、絵の勉強をするために憧れのフランスへ渡り、来る日も来る日も絵を描き続け、ついには幼い頃に夢見ていた世界を挿絵や絵本として表現する術を身に付けていたそう。めでたし、めでたし。

こみねゆらのこれまでを物語にしたらこんな感じでしょうか。

「可愛い」と私たちがつい一言で片づけてしまう感情を、空や、地面や、髪を揺らす風にさえ見出し描ききることができる稀有な絵本作家といえるこみねですが、それは、幼い頃の、あの頃のわたしを愛しく思い続けているからかもしれません。

公立美術館初の個展となる本展覧会では、フランス留学時代の版画をはじめ、最新作の絵本「ミシンのうた」の原画や、近年では人形作家としても活躍するこみねの新たな一面もご紹介します。

すべての女性をあの頃のわたしへ誘うこみねの世界観を、心ゆくまでご堪能いただければ幸いです。

熊本市現代美術館主任学芸員 蔵座江美



絵本「ミシンのうた」より



江國香織著
「おさんぽ」より

こみねゆら Yura Komine

〈プロフィール〉

- 1956年 熊本市生まれ
- 1974年 熊本県立第一高等学校卒業
- 1982年 東京芸術大学絵画科油画卒業
- 1984年 東京芸術大学大学院絵画科油画修了
- 1985年 フランス政府給費留学生として渡仏(〜'94までフランス滞在)
- 1992年 初めての絵本「Les deux Soeurs」出版
ipomée-albin michel社
(4冊の本をフランスの出版社より出版)
- 1994年 帰国 東京に住み、絵本の仕事をつづける
多くの絵本、挿し絵本を手がける
- 2011年 熊本に生活の場を移し、絵本の仕事をつづける

〈個展〉

- 1987年〜1992年 パリ、スウェーデンで個展、グループ展
- 1992年 こみねゆら個展「ゆららおもちゃ箱」(ギャラリーハウスMAYA、東京)
- 1996年 こみねゆら個展「ゆららおもちゃ箱2」(フェアリー、東京)
- 2000年 こみねゆら個展「ゆららおもちゃ箱3」(フェアリー、東京)
- 2006年 こみねゆら絵本原画展(絵本ミュージアム清里、山梨)
- 2007年 こみねゆら絵本原画展(安曇野絵本館、長野)
- 2009年 こみねゆら個展「にんぎょうげきだん」(ペンポイントギャラリー、東京)
- 2011年 こみねゆら展「町のいちにち村のいちねん」(トムズボックス、東京)
- 2014年 こみねゆら「ミシンのうた」原画展(トムズボックス、東京)
- 2014年 こみねゆら絵本原画と人形展(ギャラリーハウスMAYA、東京)
- 2014年 こみねゆら絵本原画 ああの頃のわたしへ(熊本市現代美術館、熊本)

〈受賞歴〉

- 2005年 第10回日本絵本賞受賞「さくら子のたんじょう日」
- 2013年 第18回日本絵本賞受賞「ともだちできたよ」

開催イベント①

アーティストトーク&サイン会

＊日 時／6月22日(日) 14:00～

＊場 所／ギャラリーⅢ、及びミュージアムショップ周辺
えほん制作にまつわる話とサイン会を行います。

開催イベント②

着せかえ人形をつくろう

＊日 時／7月5日(土) 14:00～

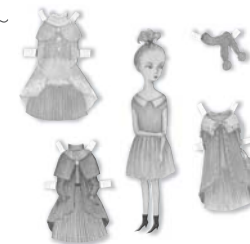
＊場 所／キッズファクトリー

＊対 象／どなたでも

＊定 員／24名

＊参加費／無料

絵本にもなっている
着せかえ人形を作ります。



熊本市現代美術館

Contemporary Art Museum, Kumamoto — CAMK —

*CAMK(キャンク)は熊本市現代美術館の愛称です

〒860-0845 熊本市中央区上通町2-3 びぶれす熊日会館3階

Tel:096-278-7500 Fax:096-359-7892

E-mail:gamadas@camk.or.jp http://www.camk.or.jp



■阿蘇くまもと空港より約45分 リムジンバス(熊本駅方面行)

■新幹線/JR熊本駅より約15分
市電(A系統:健軍町方面行)・バス(交通センター経由ほか)

■JR新水前寺駅より約8分
市電(A系統:熊本駅方面行、B系統:上熊本駅方面行)・バス(交通センター方面行)

※いずれの場合も「通町筋(とおちょうすじ)」下車約1分

◎美術館入口は、びぶれす熊日会館3階です。
電車通り側の歩道からエスカレーターまたはエレベーターをご利用ください。

◎美術館専用の駐車場はございません。
びぶれす熊日会館駐車場(有料)や周辺のコインパーキングをご利用ください。